

ニューソフィア

New Sophia

88号

[vol.23-④]

福岡歯科大学は「口腔医学」を推進しています

Featuring News

医科歯科総合病院に皮膚科を開設

「65歳からの健康づくり教室」開催

特別養護老人ホーム「サンシャインセンター」入所者募集

第23回日本歯科医学学会総会の準備進む

平成27年度歯科大学長・歯学部部長会議開催／中山医学大学（台湾）から学生訪問
北海道医療大学と大学間交流に関する協定を締結、情報交換会を開催

Campus News

福岡歯科大学 大学院特別奨学生・奨学生表彰及び

福岡歯科大学・大学院SA委嘱状交付、大学院RA、TA辞令交付

有田小学校児童が福岡医療短期大学を見学／第11回 3大学合同シンポジウム

「健康まるごと福岡学園」開催案内

Seasonal Topics

第47回全日本歯科学生総合体育大会結果

People

大関悟元教授、名誉教授に／新任教員紹介

● 田村校区夏祭りに学生ボランティアが参加

● 森田准教授・木村講師

日本カトリック医師会主催医療支援に参加

Events

■ 大学院特別講義

■ 第2回先端科学計画研究発表会

■ サンシャインシティ納涼祭

■ FD講演会

◆ From Alumni

同窓会だより

◆ Hi! From Clinic

新田歯科（福岡市南区）

黒田まさあき歯科（福岡市西区）

◆ Students & Parents

学生と保護者様からのメッセージ

Information

平成28年度入試日程／オープンキャンパス

医科歯科総合病院に

皮膚科を開設

福 岡歯科大学では、「口腔医学」の理念に基づき口腔の健康を通して全身の健康を守る歯科医師を養成するため、歯科だけではなく、内科、外科をはじめとする一般医学の充実に取り組んできました。その一環として、10月から医科歯科総合病院に皮膚科を新たに開設し、既存の歯科・内科診療科と緊密な連携をとり、さらに総合的な医療を展開いたします。地域に密着した医療を実践できるように精励していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

皮膚科学分野

新任

ふるむら みなお
古村 南夫 教授



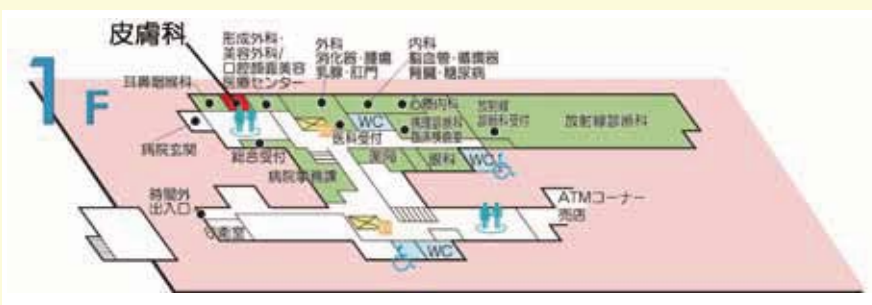
《略歴》九州大学医学部卒。同大学院医学系研究科修了。群馬大学大学院特別研究員、米国立衛生研究所客員研究員、九州大学医学部皮膚科助手、福岡大学医学部皮膚科講師、島根大学医学部皮膚科准教授、久留米大学医学部皮膚科准教授を経て、平成27年10月1日福岡歯科大学教授に就任。博士(医学)。

医科新患・予約外受付時間変更のお知らせ

8月1日より医科の新患・予約外受付時間(平日)を下記のとおり変更いたしました。診療時間につきましては、従来通り変更はありません。なお、歯科につきましては従来通り17時まで受付いたします。

【医科】新患・予約外受付時間
(平日) 8:30～15:00
(土曜) 8:30～11:30

診療時間
(平日) 9:00～18:00
(土曜) 9:00～13:00



「65歳からの健康づくり教室」開催

福 岡歯科大学は、福岡市から事業委託を受けて、「65歳からの健康づくり教室」を開催しています。これは地域連携センターが運営・実施しているもので、1年間で3クール開催されます。

6月10日から行われた第1クルールの初回教室では、福岡歯科大学 総合歯科学講座 高齢者歯科学分野内藤徹教授による講話や、福岡歯科大学 医科歯科総合病院 整形外科 理学療法士 白川心一朗氏によるストレッチ体操、歯科衛生士による口腔体操、看護師による血圧チェックなどが行われました。参加者はそれぞれの健康増進のために真剣に取り組んでいました。

本学では既に第2クルールの受付が終了しており、下記の日程で第3クルールの教室(全5回)を行う予定です。



初回教室の様子

「65歳からの健康づくり教室」〔第3クール:全5回〕
日 時:平成28年1月13日(水)、1月20日(水)、1月27日(水)
2月3日(水)、2月10日(水) 10:00～12:00
場 所:福岡歯科大学
対 象 者:65歳以上の方
※介護保険サービスの利用者は参加できません。
申込期間:平成27年12月15日(火)～平成28年1月5日(火)
申 込 先:早良区地域保健福祉課(TEL.092-833-4362)まで

特別養護老人ホーム 「サンシャインセンター」入所者募集

平成28年2月、社会福祉法人学而会が福岡市早良区干隈に特別養護老人ホーム「サンシャインセンター」を開設する予定です。

この施設は、「共に楽しく暮らす」をテーマに地域の保健・医療・福祉への貢献をさらに進めるため、同法人が設置・運営します。

日常生活を営む居室が全室個室(ユニットケア)の特別養護老人ホームです。介護保険の要介護認定された方の入所事業(定員70名)のほか、短期入所事業(ショートステイ、定員10名)も行います。入所をご希望される方はお気軽にご相談ください。

●入所対象者

当施設は介護保険が適用される施設です。入所の対象となる方は、要介護認定されている方で、居宅において常時介護を受けることが困難な方が対象になります。

●申込みの方法

入所申込みには専用の入所申込書を提出してください。入所をご希望の方は、電話・FAX・郵送にてご連絡ください。なお、お申込みは原則、入所希望者の担当ケアマネジャーを通じて申込んでください。

※入所の順番は、お申込み順ではありません。

福岡市特別養護老人ホーム入所指針に基づき、申込者(入所希望者)の要介護度、介護サービスの利用状況等、施設の介護サービスを受ける必要性の高い方からご入所いただくことになります。

●入所申込書の受付期間

平成27年9月1日(火)～10月31日(土)当日消印有効

●お問い合わせ

社会福祉法人 学而会 特別養護老人ホーム サンシャインプラザ
〒814-0175 福岡市早良区田村2丁目15-2
TEL.(092)801-0417
FAX.(092)801-0426
(担当:金子・山川・伴)



サンシャインセンター完成予想図

「第23回日本歯科医学会総会」のホームページサイトがオープンしました。下記のURLよりアクセス可能です。ぜひご覧ください。
<http://www2.convention.co.jp/jads2016/index.html>

第23回日本歯科医学会総会については、現在、学術部会において学術プログラムの企画が着々と進められております。再生医療を始めとする先端的な医療の展開、口腔医療の担う新しい歯科医療の展開、健康寿命をキーワードにした医療連携、介護ー医療連携等に関するレクチャー、シンポジウム、ポスターセッション等を予定し、今回は特に九州での開催ということもあって、国際セッションを充実させ、アジアを中心とした著名な講師陣による英語セッションも企画しておりますのでどうぞご期待ください。詳細が決定次第、改めてお知らせいたします。

会頭（福岡学園理事長） 水田 祥代

第23回日本歯科医学会総会 （平成28年10月21～23日）の準備進む

平成27年度 歯科大学学長・ 歯学部長会議開催

6 月19日、平成27年度歯科大学学長・歯学部長会議がホテル日航福岡（福岡市博多区）にて開催されました。この会は、歯学系に共通した教育研究の諸問題や、関連する重要事項を審議し相互理解を深めるとともに、歯学教育の使命達成に寄与することを目的とし、毎年開催しているものです。



**中山医学大学（台湾）から
学生訪問**

7 月26日から8月1日まで中山医学大学（台湾）の学生が本学を訪れました。来学した蘇子皓（ソコウ）さんは、滞在期間中、医科歯科総合病院の見学や大学講義を受講し、「日本の技術力と充実した設備を見ることで、とても意味のある経験となりました」と語りました。また、口腔歯学部生とも交流を深め、充実した一週間を過ごし、無事帰国されました。



北海道医療大学と大学間交流に関する協定を締結、 情報交換会を開催

北 海道医療大学と福岡歯科大学は、「教育に関するIR情報の収集・分析および情報交換」ならびに「その他の教育に関する相互交流活動」の推進を目的として、本年7月28日に大学間交流に関する協定を締結いたしました。

また、その協定に基づく情報交換会を9月4日に北海道

意見交換会



医療大学において開催いたしました。北海道医療大学および本学が収集・分析している情報を相互に確認し、その他教育に関する交流内容について、活発な意見交換が行われました。



（前列左より）
新川昭夫学長（北海道医療大学）、石川博之学長（本学）
（後列左より）
越智守生 教授（北海道医療大学）、斎藤隆史歯学部長（北海道医療大学）、
岡部学生部長（本学）、内田准教授（本学）、赤坂学務課学生係長（本学）

福岡歯科大学大学院特別奨学生・奨学生表彰及び 福岡歯科大学・大学院SA委嘱状交付、大学院RA、TA辞令交付

6月9日、本館8階第3会議室において大学院特別奨学生10名及び大学院奨学生8名の表彰が行われました。表彰式に引き続き、大学のリサーチ・アシスタント(RA)、ティーチング・アシスタント(TA)の辞令交付式が行われました。また、6月23日、福岡歯科大学ステューデント・アシスタント(SA)の委嘱状交付式が行われ、石川大学長より委嘱状が手交されました。

平成27年度 福岡歯科大学大学院特別奨学生等

福岡歯科大学大学院特別奨学生(修学資金として毎月16万円を支給)として次の10名を決定しました。

〈第4学年〉	谷口 祐介 (口腔インプラント学)	佐々木 浩乃 (有床義歯学)
	戸田 雅子 (成育小児歯科学)	田崎 園子 (障害者歯科学)
	野口 哲司 (高齢者歯科学)	山口 真広 (高齢者歯科学)
〈第3学年〉	大多和 昌人 (口腔インプラント学)	有馬 裕子 (冠橋義歯学)
	橋本 麻利江 (画像診断学)	安永 まどか (矯正歯科学)



福岡歯科大学大学院奨学生(修学資金として授業料相当額70万円を支給)として次の8名を決定しました。

〈第4学年〉	瀬野 恵衣 (総合歯科学)	中山 英明 (歯科保存学)
	田村 翔悟 (成育小児歯科学)	萩尾 佳那子 (総合歯科学)
〈第3学年〉	勝俣 由里 (口腔外科学)	松田 裕子 (矯正歯科学)
	永嶌 勝之 (口腔外科学)	利光 拓也 (障害者歯科学)

平成27年度 福岡歯科大学・大学院SA、大学院RA、TA

福岡歯科大学・大学院ステューデント・アシスタント(SA)、大学院リサーチ・アシスタント(RA)及びティーチング・アシスタント(TA)に次の方が採用されました。

●ステューデント・アシスタント(SA)〔口腔歯学部〕〔大学院〕

【口腔歯学部】	藤本 亮太	高橋 千代	福山 絢子
〈第5学年〉	星野 行孝	田中 聡一郎	村上 巧
	増田 健	筑紫 可奈子	諸隈 幸弘
	三原 朋之	中川 典子	柳田 裕之
	山本 繁	廣瀬 杏里	
〈第3学年〉	白重 良	三輪 佳愛	
	阿部 文香	川越 智洋	【大学院】
〈第4学年〉	池本 壮志	城所 愛美	〈第4学年〉
	伊藤 洋介	河野 祐里	谷口 祐介
	井上 敬介	佐久間 有穂	〈第2学年〉
	上地 有香	中川 智恵	田崎 園子
	大迫 雅明	中嶋 瞳子	山口 真広
	吉良 佳子	野口 静香	〈第1学年〉
	拝形 祐登		尾崎 茜
	福居 朋子		利光 拓也

●リサーチ・アシスタント(RA)〔大学院〕

〈第4学年〉	陶山 大輝 (矯正歯科学)	佐藤 絢子 (口腔インプラント学)
	比嘉 ありさ (成育小児歯科学)	瀬尾 皓 (冠橋義歯学)
	松尾 嘉之 (矯正歯科学)	〈第2学年〉
	丸尾 直樹 (歯周病学)	有田 晴一 (歯周病学)
〈第3学年〉	板家 智 (成育小児歯科学)	田中 文恵 (口腔外科学)
	梶原 弘一郎 (矯正歯科学)	松本 彩子 (口腔インプラント学)
	坂口 結 (矯正歯科学)	宮口 直之 (口腔インプラント学)
		Luo Gang (成育小児歯科学)

●ティーチング・アシスタント(TA)〔大学院〕

〈第4学年〉	藤田 隆寛 (矯正歯科学)	池崎 晶二郎 (口腔外科学)
〈第2学年〉	石井 太郎 (矯正歯科学)	尾崎 茜 (障害者歯科学)
	緒方 佳代子 (成育小児歯科学)	鴨頭 奈央子 (矯正歯科学)
	高良 憲洋 (障害者歯科学)	二階堂 美咲 (歯科保存学)

有田小学校児童が福岡医療短期大学を見学

6月23日、有田小学校3年生の児童30名が職場体験で福岡医療短期大学を訪れました。児童たちは、教員のアドバイスを受けながら、マネキンを使ったブラッシング体験や、歯科医師・歯科衛生士・患者の3役に分かれて診察体験を行いました。また、見学後には質疑応答の時間が設けられ、児童たちは、「歯科衛生士の仕事は何をするのですか」「歯科衛生士になるためにどんな勉強をしますか」などの質問をし、歯科衛生士という職業について理解を深めました。



第11回 3大学合同シンポジウム 〔地下鉄七隈線沿線 〔中村学園大学〕〔福岡大学〕〔福岡歯科大学〕〕

地下鉄七隈線沿線の中村学園大学、福岡大学、福岡歯科大学による市民の健康づくりを目指した一般市民公開の「3大学合同シンポジウム」が下記のとおり開催されます。

テーマ「健康増進のための地域連携-いつまでも元気に暮らすための生活の知恵-」

参加費
無料

日時 平成27年11月7日(土)13時30分～16時 場所 中村学園大学1号館10階 大講義室 問合せ・申込先 中村学園大学 国際交流・社会連携課 TEL.092-834-2178

〈第1部〉各大学講師による講演

「自信をもって健康づくり! ~運動の秘訣教えます~」

福岡大学病院 リハビリテーション部
健康運動指導士 松田 拓朗

「お口の健康から始まる健やかな生活 ~歯周病と全身疾患の関係~」

福岡歯科大学 口腔医療センター
教授 金子 高士

「地域連携で行う食塩管理」

中村学園大学 栄養科学部
准教授 安武 健一郎

〈第2部〉公開討論(来場者と講師の質疑応答)

「健康まるごと福岡学園」開催案内

開催日時 平成27年10月24日(土) 11時～18時・25日(日) 10時～17時30分 **開催場所** 福岡歯科大学

学園祭「田の歯科祭」

24日(土)11:00～18:00／25日(日)10:30～17:30

- 各種グランプリ、カラオケ大会、ピンゴ大会、模擬店
- 地域の子どものパフォーマンス
- お笑いライブ(あばれる君、おりがみ)



あばれる君



おりがみ



昨年の様子

お楽しみ
イベント盛り
だくさん!

医科ミニ講座

24日(土)15:00～17:00

- 耳鼻咽喉科:杉野 起浩 助教「スギ花粉と減感作療法」
- 外科:齊藤 信明 講師「胃癌、大腸癌、乳癌について」
- 整形外科:加島 伸浩 講師「腰痛対策のコツ」

25日(日)10:30～12:30

- 心療内科:千々岩 武陽 助教「ストレスと漢方」
- 内科:松尾 実奈 助教「糖尿病と歯周病」
- 小児科:磯部 菜摘 助教「子どもの発熱への対応」



昨年の様子

どなたでも
ご参加いただける
30分のミニ講座です。
講演後は
質問相談タイムも
あります。

歯科無料相談

25日(日)10:00～15:00

- 歯科の無料相談を行います。
- 歯周病チェック、
歯垢チェックコーナー
- 歯ブラシ、
電動歯ブラシ展示

お気軽に
お立ち寄り
ください。



昨年の様子

からだの科学展

24日(土)14:00～16:30／25日(日)10:00～16:30

- 見る、聞く、触れる、
からだの仕組み・
いのちの不思議
(展示・体験ブース)
- 入場、体験無料



昨年の様子

参加費
無料!

講演会

テーマ「認知症から自らを守る」

参加費
無料!

講師:清原 裕先生
(九州大学大学院 医学研究院 環境医学分野 教授)

日時:10月25日(日)13:30～14:30

場所:福岡歯科大学 本館9階 901講義室

定員:100名

お申込み・お問い合わせは下記企画課まで



福岡医療短期大学企画 「口から始める介護予防」

24日(土)14:00～16:30／25日(日)10:00～16:30

- 「認知症サポーター養成講座」
(25日(日)10:00～11:30 会場/サンシャインプラザ)
- 高齢者や視覚障がい者の疑似体験、車椅子体験、点字体験
- 介助犬についての講演
- 歯ッピークイズ
- お姉さんと歯磨き&簡単にできる歯周病ケア
- 医療的ケア(シミュレーターを使った吸引)体験コーナー



昨年の様子

介護施設見学・介護無料相談

24日(土)14:00～16:00／25日(日)10:00～16:00

- 併設の介護施設(サンシャインシティ、サンシャインプラザ)の見学やケアマネジャーによる介護無料相談、利用者の方の作品展
- コミュニティカフェ
(25日(日)10:00～15:00 会場/サンシャインプラザ)
地域の方との交流の場としてご利用ください。
介護や認知症に関するお話もします。



昨年の様子

問合せ先:福岡歯科大学 企画課／TEL.092-801-0411(内線508・509)

歯学体 第47回全日本歯科学生総合体育大会結果

第 47回全日本歯科学生総合体育大会夏期部門(事務主管 奥羽大学歯学部)が、7月31日から8月12日にかけて、関東地区を主な競技会場として開催され、猛暑の中、他校との熱戦が繰り広げられました。

本学はボクシング部が優勝した他、バレーボール部が準優勝するなど健闘しましたが、総合成績は参加校29校中、19位という結果でした。各クラブの成績は下表のとおりです。


ボクシング部

バレーボール部

ラグビー・フットボール部(冬期部門)

ヨット部

バスケットボール部

バドミントン部

弓道部

ゴルフ部

ボウリング部

硬式庭球部

水泳部

剣道部

空手道部

柔道部

硬式野球部

サッカー部

サーフィン部

参加クラブ	順位	摘要
バレーボール部	準優勝	●女子2位、男子4位
ラグビー・フットボール部(冬期部門)	4位	
ヨット部	6位	●スナイプ級個人4位 小嶺(4年)・関(3年)ヘア ●スナイプ級個人15位 埜形(4年)・吉川(2年)ヘア
バスケットボール部	7位	●女子4位、男子16位
バドミントン部	11位	●男子団体7位 ●男子個人ダブルス4位 大坪(5年)・小川(4年)ヘア
弓道部	12位	●女子11位、男子12位 ●男子個人7位 上田泰司(3年)
ゴルフ部	13位	●男子団体14位、女子団体16位
ボウリング部	14位	
硬式庭球部	19位	●男子17位(コンソレーション優勝)、女子19位
水泳部	20位	●新人戦 男子50m自由形3位 木山雄介(1年) ●新人戦 男子50m自由形4位 竹田有輝(1年) ●新人戦 男子50mバタフライ4位 竹田有輝(1年) ●新人戦 男子50m平泳ぎ6位 木山雄介(1年)

参加クラブ	順位	摘要
剣道部	順位確定外	●個人:三段以上の部5位 中山侑弥(2年)
空手道部	順位確定外	●女子団体4位、男子団体8位 ●個人戦組手3位 坂田凜太郎(3年)
柔道部	順位確定外	●個人戦 無差別級3位 相川宗一郎(2年)
硬式野球部	順位確定外	●1回戦敗退
サッカー部	順位確定外	●1回戦敗退
ボクシング部	優勝	※オープン競技 日本大学松戸歯学部と昭和大学歯学部の3校戦 ●団体優勝(7連覇)、 ●最優秀選手賞 熊谷圭志朗(4年)
サーフィン部	4位	※第31回全日本医科歯科学生サーフィン選手権大会

新任教員紹介

新任 口腔腫瘍学分野 平木 昭光 准教授

【略歴】九州大学歯学部歯学科卒。同大学歯学部附属病院研修医、同大学歯学部附属病院医員、麻生飯塚病院歯科口腔外科医長代理、佐世保共済病院歯科口腔外科医長、九州大学病院顔面口腔外科助教、熊本大学大学院生命科学研究部総合医薬学部門 感覚・運動医学講座 歯科口腔外科学分野 講師を経て、平成27年10月1日福岡歯科大学准教授に就任。博士(歯学)。



大関悟元教授、名誉教授に

8月3日、大関悟元教授(口腔腫瘍学分野)に福岡歯科大学名誉教授の称号が授与されました。大関名誉教授は平成27年3月に退職されるまでの16年間、福岡歯科大学の教育・研究の向上に尽力し、多くの研究業績を残されました。また、ヤンゴン歯科大学との国際交流に取り組み、グローバル人材育成・資質向上に貢献しました。



田村校区夏祭りに学生ボランティアが参加

8月1日、田村校区自治協議会主催で行われた「第4回田村校区夏祭り」に福岡歯科大学と福岡医療短期大学の学生12名がボランティアとして参加しました。この夏祭りは、地域の子どもたちによるダンスや太鼓演奏といったステージイベント、地域グループによる屋台・夜店の出店など、子どもから大人までが参加し楽しめる、田村校区の一大イベントです。学生は、ステージイベントの司会進行や会場警備、景品の準備等を行い、地域の方々との交流を深めました。



医療支援
活動

森田浩光准教授・木村敬次リチャード講師、フィリピンの医療支援活動に参加

福岡歯科大学では、グローバルに活躍する医療人の育成を見据え、海外との学術交流や医療支援活動に積極的に取り組んでいます。この度、日本カトリック医師会主催の医療支援活動に森田浩光准教授、木村敬次リチャード講師が参加しました。どのような支援活動を行ったのか、森田准教授にお伺いしました。

「フィリピンイザベラ州ギバン村での歯科医療支援活動」

総合歯科学講座総合歯科学分野 森田 浩光

8月1日から6日間、私と障害者歯科学分野の木村敬次リチャード先生の2名で、フィリピンイザベラ州ギバン村での医療支援活動「メディカルミッション」に参加してきました。イザベラ州ギバン村はフィリピン北部に位置し、首都マニラからは飛行機で約1時間、その後バスで約2時間の距離にある開発途上の地域で、貧困で医療を受けられない人々が多い地区です。このメディカルミッションは医科による支援活動が1985年に開始し、現在まで30年間、また、歯科医療支援活動に関してもすでに20年以上も継続されており、その間、本学出身の先生も数多く参加されているとのことでした。

今回は、医師・歯科医師をはじめ看護師、薬剤師を含む36名の日本からの医療関係者のほか、現地の医師・歯科医師および看護学生も加わって、内科、外科、小児科、眼科および歯科による診察・投薬を行いました。歯科に関しては、歯科医師6名(本学出身で現在は九州大学病院勤務の橋本明枝先生を含む)、歯科衛生士2名で、簡易診療所および訪問での歯科診療を分担し、約300名の患者さんの歯科治療を行いました。なお、診療所に来られた患者さんは近所の方はもちろんのこと、遠くは5時間もかけて来られた方もいて、早朝か

ら長蛇の列となっていました。患者さんの多くは口腔清掃状態が非常に悪く、処置内容のほとんどが重度のう蝕や歯周病に罹患した歯の抜歯、それに加え簡単なCR充填およびスケーリングを行いました。

今年で医科のミッションは終了し、来年からは歯科のみが活動することになるようですが、今後は子ども達への口腔衛生指導、フッ化物塗布およびシーラント予防填塞を積極的に行い、予防中心の治療にシフトしていきたいと考えているようです。みなさんも参加してみませんか。



写真上段左から森田准教授、木村講師

特別講義

大学院特別講義

7月9日、本館5階501講義室において、南カルフォルニア大学のROY T. YANASE 臨床教授による大学院特別講義が行われました。「Industry Success, Complaints and Failures」と題した講演に参加した大学院生や教員は熱心に耳を傾けていました。



発表会

第2回先端科学計画研究発表会

7月13日、本館5階502講義室において先端科学研究センターの第2回先端科学計画研究発表会が行われました。関口センター長をはじめ、学内のプロジェクトメンバーが日頃の研究成果を発表し、活発な議論が展開されました。



納涼祭

サンシャインシティ納涼祭

介 護老人保健施設サンシャインシティの納涼祭が8月2日に行われました。清流室見川たむら太鼓による太鼓演奏や福岡医療短期大学歯科衛生学科の学生によるダンスの披露、お楽しみ抽選会、スイカ割りなどのプログラムが組まれました。また、ゲームコーナーが設置されるなど、利用者やご家族、職員等が共に楽しい時間を過ごしました。



講演会

FD講演会

8月7日、本館5階504講義室において、政策研究大学院大学の隅蔵康一准教授をお招きして大学院FD講演会が行われました。「ラボ・マネージメントのためのラボノートの活用」をテーマに、データの正確な保存とそれを活用したラボ管理・運用についてお話いただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。



コラム「無用の用」

指針・思考・人工知能

ご存知の方も多いと思いますが、今年4月に臨床研究の倫理指針が7年ぶりに全面的に改定されました。疫学研究のそれと統合されたりして大幅な変更でしたから、本学でも対応にずいぶん骨を折りました。新指針は本体とガイダンスを合わせるとゆうに150ページを超え、目を通すだけでも一苦勞でした。しかし詳しく述べられている分、委員会の席上で対応に困る場面も減りました。いろいろと指針に明記されているのですから。指針、文脈が異なれば、定跡と呼ばれたりパターンと言われたりするのですが、こういうときはこうしろと明記されたコード群というものは、身に付ける前は非常に面倒でも、いったん手になじむといたって便利なるものであります。何と言ってもその場で考えずにすむのですから。

しかしここでふと手が止まってしまう。皆さまは電王戦というイベントをご存知でしょうか？プロ将棋士とコンピュータソフトとの対戦です。今年の4月、第4回目の開催にして初めてプロ棋士側が勝ち越して終わったと話題になりました。そういう勝負で人間たちがしばしばとる戦法は定跡をあえて外すことです。今日、人工知能と人間を大きく分け隔てているのは、定跡からはずれた場面で思考できるかどうかである、と言っても言い過ぎではないかもしれません。

話題を戻して臨床研究の新指針ですが、それをつぶさに読んでいきますと、実はいろいろなところで、しかも決まって判断が微妙な場面で、倫理委員会を検討し判断するようにという指示になっています。その指示に出会う度におもわずため息が出そうになるのですが、でもそれは委員会メンバーが他ならぬ人間であることを意味しているのだと思ひ直して出なかったため息を飲み込むことにしています。

永嶋 哲也

長州歯会（山口県同窓会）

学術講演会

佐々木 猛（1期生）

去

る平成27年7月11日（土）午後5時よりセントコア山口（山口市湯田温泉）において徳山中央病院 歯科・口腔外科 主任部長 村木 祐孝先生（九歯大卒 大38期）をお招きして学術講演会が開催されました。この学術講演会は、長州歯会（福岡歯科大学山口県同窓会）の総会とともに開催されました。

例年同窓生の中から教職についておられる方や、臨床で活躍しておられる方をお招きしての学術講演会ですが、今回は山口県社会保険診療報酬支払基金 審査委員をされていて歯科口腔外科にお詳しい、村木先生をお招きしての学術講演会となりました。講師の選任にご尽力をされた、故藤井仁先生（4期）が直前にお亡くなりになり、会員一同悄然たる雰囲気の中での開催となりました。

今回の講演では抗血栓薬やBP製剤も新しい薬に変わりつつあるというお



話や、それらの授業をしている医師からの説明不足で患者さんが必要以上に恐怖を感じている、等のお話があり、加えて2Dのパントモではわからない3D映像を使って、壊死が顎骨の深いところで起こっていることを説明されました。そういうのはワーファリンを2ヶ月休薬して、その間痛みをこらえて来院された患者さんもういたことを思い出しました。

講演会の後は本部同窓会から武井副会長、山口県歯科医師会 小山会長、元放射線科助教授 和田忠子先生等をお迎えしての懇親会に移りました。懇親会の終盤で私が福岡歯科大学校歌に合わせて作った最近の学内の映像をプロジェクターで放映していたところ、みんなは座って見ていましたが、和田先生が直立不動で立ち上がる、という一幕もありましたが和やかに懇親会も終了し、2次会、3次会と夜の湯田温泉を楽しみました。

断りきれずに…

卒業生 NOW

住吉 輝夫（9期生）



こんにちは。第9期卒業の住吉です。大学を卒業して早二十数年、診療と歯科医師会業務に明け暮れ、あつという間に時間だけが過ぎてしまいました。学生時代は野球部と少林寺拳法部に所属し、部活に明け暮れていました。そのおかげか、花見の季節に行われる粕屋歯科医師会のソフトボール大会には、毎年参加し大活躍？しているのは言うまでもありません。卒業後は口腔外科学第1に2年半在籍後、勤務医を経て志免町にて開業。現在は、粕屋歯科医師会会長という重責を担って頑張っている次第です。そこで、私が粕屋歯科医師会会長として掲げる思いを、少しお話ししたいと思います。

私が粕屋歯科医師会では、平成19年に答申された『21世紀プロジェクト（粕屋歯科医師会の将来構想）』に掲げた大目標である『誇りを持ち、魅力に溢れ、安心して、信頼される歯科医師会』を目指し、平成20年度より本格的活動を行って参りました。10年後の粕屋歯科医師会の有るべき姿を思い描いたその活動も、再評価と再構築の時期を迎えております。

今まさに、10年、20年、30年先の粕屋歯科医師会の方向性を見据えるべきこの時期に、『誇りが持てる歯科医師会』『魅力に溢れる歯科医師会』『安心できる歯科医師会』『信頼される歯科医師会』とは何かを再構築したいと思っております。最終的に目指すものは「生活を支える医療」であり、さらにもう一歩進んで「住民と触れ合う医療」であります。

幸い粕屋歯科医師会には、本校卒業生を含めやる気のある若い先生達がたくさん居られます。この若い先生方のパワーと全会員のご協力を得て、この大役を全う出来ればと思っております。



同窓生からの手紙

福岡歯科大学同窓会総会、

特別講演会並びに

比嘉なつみ先生衆議院議員

当選祝賀会報告

福岡歯科大学同窓会 企画・情報常務理事

小柳 進祐 12期生

5月30日、ホテル日航福岡において福岡歯科大学同窓会総会、特別講演会並びに比嘉なつみ先生衆議院議員当選祝賀会が執り行われ、法人より水田祥代理理事長、石川博之福岡歯科大学学長等、大学関係者の先生方に御出席いただきました。

総会では6題の議案が審議され賛成多数で可決されました。また、学園や大学の現況や国家試験合格率とその対策についてなど会員からの様々な質問に対し、宮口会長が丁寧な返答し、多くの同窓生が母校に興味を持ち温かく見守って頂いていることが感じられました。

続いて、石川博之福岡歯科大学学長に「大学における歯科医師の育成」をテーマに、より良い歯科医師を育成するために現在の福岡歯科大学の現状と問題点について、いかに対策を講じているのかを詳細にご講演頂きました。同窓生にとっても、大学の現況を垣間見る良い機会だったと思います。

最後に、比嘉なつみ先生衆議院議員当選祝賀会が執り行われました。比嘉先生は昨年行われました第47回衆議院議員総選挙に当選され、現在、精力的に議員活動を行われております。特に、医療・福祉の分野には力を入れておられ、私達の歯科業界にも大いに貢献して頂いております。福岡学園水田祥代理理事長や福岡歯科大学石川博之学長からは、比嘉先生へのお祝辞、さらに同窓生に向けて同窓生が誇れる学園づくりへの抱負についてお言葉を頂戴しました。祝賀会には多くの同窓生も参加し盛会となりました。比嘉先生の今後の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。

一 出会いに感謝

皆 様こんにちは。26期生の新田悟です。

私は、卒業後、福岡歯科大学校合修復学講座冠橋義歯学分野で11年間お世話になりました。その後、今年平成27年3月に退職し、同じく5月に福岡市南区皿山にて歯科医院を開院いたしました。

同期の方々はご存知ですが、大学時代の私は、決して良い学生とは言えず、授業の欠席や成績で両親には随分心配をかけていました。

現在、私が歯医者として人並みに過ごしているのは、医局で、オーベンの



新田 悟 (26期生 / 新田歯科 院長(福岡市南区))

松永先生や佐藤教授、多くの先生方に厳しくご指導いただいたおかげです。

厳しくて優しい先輩や師匠と出会えたことは本当に幸せでしたし、このご縁は私の大切な財産です。多くの仲間にも恵まれ、特に地獄のような研修医時代(良い意味で)と一緒に過ごした仲間は、今も良きライバルとして刺激を受けています。卒後は学生時代とは180度変わって、指導医についていくために寝る間を惜しんで必死に勉強しました。その時は何気ないきつかけに過ぎなかったかもしれませんが、後で考えるとこの入局が人生の大事な分岐点であったと思います。出会いによって人生は大きく変わることを実感し、今では常にアンテナを張って小さな縁でも大切にするように心がけています。

今後は、大学の11年間で学んだことを生かして、診療に臨んでいきたいと思えます。また、部活や医局などでお世話になった先輩方に追いつき、追い越せるように日々精進していきたいと思えます。



一 もう一步踏み込んで!

皆 様、こんにちは。29期生の黒田将彰と申します。

月日が経つのは早いもので、私が歯科医師免許証を手にしてから9年目を迎えるようとしております。

学生時代は空手道部に在籍し勉学に勤しむ日々というよりは、部活で汗をかく日々を過ごし、予備校時代に想い描いていたゆつたりとしたキャンパスライフとは大きく掛け離れた6年間でした。卒業後は本学の口腔外科学講座に入局し、学生時代から興味を抱いておりました全身疾患と外科処置を学び、その後、福岡市内での勤務を経て、先日7月7日七夕の日に福岡市西区今宿西にて開業させて頂く運びとなりました。

以前から、早く独立開業を!と考えて行動しておりましたが、昨今の歯科事情を考慮するとなかなか一歩を踏み出す勇氣と自信が持てず、気がつけば小手先の技術を追い求めるのみで、将来へのビジョンを見失いかけておりました。

そのような中、ご教授してくださいさる諸先輩方から「真剣



黒田 将彰 (29期生 / 黒田まさあき歯科 院長(福岡市西区))

に丁寧にと向き合えば、自ずと人は付いてくる」という言葉を頂き、漸く開業という一歩を踏み出すことができました。また、親しくさせていただいている異業種の諸先輩方からも同様の言葉を頂き、皆、同じ想いを抱き、自分自身の仕事に誇りを持ち、一生懸命頑張っているということを実感しました。

今後、私も諸先輩方のご助力を頂きながら歯科医師、経営者としては当然のことながら、まずは一人の人間として常に何事においても貪欲に、さらにもう一步踏み込んで思考力を高め、技術・知識を身につけ、患者様と真剣に接していきたいと考えております。



FROM STUDENTS
学生からのメッセージ

ご縁と経験から学んだこと



今年の7月4日に福岡国際ホールにて、福岡歯科大学と福岡大学の学生有志コラボチームの主催で、中村文昭さんという方に「お金でなく、人のご縁でうまく生きる」という演題で、講演をして頂きました。

私は、中学の頃から中村さんに憧れ、尊敬してました。その方の鉄板ルール「頼まれごとは試されごと」「今出来ることをすぐにやる」「人のご縁でうまく生きる」この3つは、初めて聞いた時から私の心に響き、いつも私の背中を押してくれました。春休みに中村さんと再会した際、「大学の友達や先生方、福岡の方達は是非中村さんのお話を聞いて欲しい！」と強く思い、講演を依頼しました。人生で初めての講演会の主催でした。

チケットやフライヤーのデザイン作成・発注、イベント告知、当日の会場手配など、仲間や大学の先生方、知り合いの方々にたくさん協力や応援を

パワフル人生



学生と言いましても今年で半世紀を生きてきました。24歳で結婚し3人の子どもを授かりました。末の子が就学すると小学校の事務の臨時の仕事につきました。このまま平和な生活が続き、平凡に歳を重ねて行くのだと思っていましたが、3年半前に病気で夫が他界したのです。精神的・社会的・経済的な支えを失い自分の人生すら見失いました。新たな一歩を踏み出すために導かれるように出会ったのがこの短大でした。

短大の授業は興味深く心に沁みるような感覚を何度も味わいました。時には辛くなることもあります。最近では「これも試験！」と思えるようになりまし。また新しい仲間が新鮮でたくさん刺激を与えてくれます。GWはクラスメートとその友人達と山登りをしました。更年期真っ只中の私にとってこれも新たな挑戦でしたが、登り終える「まだまだ私もいけるんじゃないか」と自信

佐藤 愛子（福岡歯科大学 2年）

頂きながら、準備を進めていく中で、少しずつ成長できている自分に気づきました。プライベートでの開催で大学生活との並行でした。勉強と部活との両立をしながらの準備でしたので毎日休む時間はほとんどなく、時間の大切さも痛感しました。

講演会を終えて一番私が感じた事は、「人ひとりの力は微力でも、たくさんの方の支えや協力、志が合わさったら、想像も出来ないような素敵な場を創り上げる事ができる」という事です。たくさんの方に支えられ、協力して頂き、改めてご縁のありがたさを感じました。この経験を、これからの学生生活や社会人になつてから、そして人生に必ず活かします。この福岡歯科大学で人間力も磨き、立派な歯科医師になつて両親に親孝行をするというのが今の私の夢です。



日高 志穂（福岡医療短期大学 保健福祉学科 2年）

がついたものです。一人で旅行もできるようになりました。新幹線であつた駅弁&ビールは至福の時間です。

現在、技術向上と活動（遊び？）資金を目的にサンシャインプラザでバイトをさせていたっています。利用者の方の多くは90歳前後になられ私よりもずっと長い人生を送られています。きつと様々な「思い」を抱えておられるのだと考え、この方たちとの関わりも勉強の場であるように感じます。介護を学ぶことは人生を学ぶことに繋がります。たくさんの方の出会いに感謝しこれからもたくましく生きて行きたいと思っています。

そしていつか私も「思い」を抱えた一人の高齢者になっていくのでしよう。

FROM PARENTS
保護者様からのメッセージ

ご父兄の皆さまへ

私は昭和55年第2期生として卒業しまして、昭和56年に開業しました。それ以来34年間地域医療のため私なりに貢献したと思っております。この度は、はからずも父兄後援会の副会長という重責を仰せつけられましたので、一言ご挨拶申し上げます。

福岡歯科大学父兄後援会は、昭和48年福岡歯科大学の開学と同時に、学費負担者と大学との連携を密にして福岡歯科大学を後援し、学園の発展向上に寄与すること、及び学生教職員の福利厚生を援助する目的で結成されました。

私は皆様方のご要望をお伺いしながら、学生たちにとっては勉強も大変ですが、楽しい学生生活を送れるよう、大学側とのパイ役になれば良いと考えています。

いま日本では、高齢社会となり疾病につきましても合併症が多くなってきました。そこで、歯科医も医師と連携しながら、全

今を大切に

卒業して早30数年、分かれ道に来る度に迷い、ちよつと進んでは、あつ、これは違つた！と引き返し、新型の機器が出れば直ぐに飛び付き、診察室の屋根裏は新古品の山。簡単に見つかる正解はなかなか無いものだなあと悩みながら此処まで来ました。

学生時代は少林寺拳法部と歯科雑学研究会に所属しておりました。何を身に付けたというよりも得難い友達を得たと思っております。学生時代にもつと学んでおけば良かったとしばしば後悔するのは英語です。カナダでセレクトのインストラクター講習を受講した時は大変でした。朝から晩まで英語での講習なので、暇を見つけては日本人同士での内容確認が欠かせません。日常会話がやつのレベルなので細かいニュアンスになるとも

身治療の一翼を担う必要が出てきます。在宅医療も同様です。

このような社会の変化から、学部学科の名称も平成25年4月から「口腔歯学部・口腔歯学科」へと変更になりました。これは、歯科医療と一般医療との関係は大変密になっており、「患者中心の医療」を推進するには、歯科医学教育・歯科医療にも全身医学への十分な知識の修得が不可欠となったからです。

学生に対しては、このような認識のもとに教育が行われています。ご父兄の皆様方もご理解頂きまして、ご協力頂きまうようお願い申し上げます。



今村 大八郎 様
（父兄後援会副会長）



高橋 敬二 様
（父兄後援会評議員）

平成28年度 入学試験日程

福岡歯科大学

口腔歯学部						
区 分	推薦・指定校推薦入試	一般入試A日程	センター試験利用入試Ⅰ期	一般入試B日程	センター試験利用入試Ⅱ期	AO入試Ⅱ期
募集人員	約15名	約47名	約5名	約12名	約2名	約2名
願書 受付期間	H27.11.2(月) ～11.12(木)	H28.1.4(月)～1.28(木)		H28.2.1(月)～3.2(水)		H28.3.7(月)～3.17(木)
試験日	H27.11.14(土)	H28.2.2(火)		H28.3.4(金)		H28.3.22(火)
合格発表日	H27.11.16(月)	H28.2.4(木)午後5時		H28.3.8(火)午後5時		H28.3.23(水)
試験会場	福岡歯科大学試験場	福岡歯科大学試験場及び東京試験場		福岡歯科大学試験場		
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp ●E-mail gakumu@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話及びスマートフォン用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/col/deviceselect.html					
						 ◀携帯電話からの アクセスは こちらから!

福岡医療短期大学

歯科衛生学科区分	指定校推薦入試	公募推薦入試(I)	公募推薦入試(II)	一般入試A日程(社会人含む)	一般入試B日程(社会人含む)	一般入試C日程(社会人含む)	一般入試D日程(社会人含む)	専攻科・口腔保健衛生学専攻		
歯科衛生学科募集人員	約10名	約10名	約5名	約15名	約5名	若干名	若干名	一次募集	二次募集	三次募集
保健福祉学科区分	指定校推薦入試	公募推薦入試(I)自己推薦入試(I)	公募推薦入試(II)自己推薦入試(II)	一般入試A日程(社会人含む)	一般入試B日程(社会人含む)	一般入試C日程(社会人含む)	一般入試D日程(社会人含む)	約15名	約5名	若干名
保健福祉学科募集人員	約10名	約5名	約5名	約5名	若干名	若干名	若干名	約15名	約5名	若干名
願書受付期間	H27.10.1(木)～15(木)	H27.11.6(金)～19(木)	H27.12.1(火)～10(木)	H28.1.4(月)～28(木)	H28.1.29(金)～2.17(水)	H28.2.18(木)～3.2(水)	H28.3.7(月)～22(火)	H27.12.1(火)～10(木)	H28.1.4(月)～28(木)	H28.3.7(月)～22(火)
試験日	H27.10.17(土)	H27.11.21(土)	H27.12.12(土)	H28.2.1(月)	H28.2.19(金)	H28.3.4(金)	H28.3.23(水)	H27.12.12(土)	H28.2.1(月)	H28.3.23(水)
合格発表日	H27.10.22(木)	H27.11.26(木)	H27.12.17(木)	H28.2.4(木)	H28.2.25(木)	H28.3.10(木)	H28.3.24(木)	H27.12.17(木)	H28.2.4(木)	H28.3.24(木)
試験会場	福岡医療短期大学							福岡医療短期大学		

AO入試(社会人含む) 歯科衛生学科(約35名)／保健福祉学科(約15名)							
願書受付期間	H27.10.1(木)～15(木)	H27.11.6(金)～19(木)	H27.12.1(火)～10(木)	H27.12.17(木)～H28.1.14(木)	H28.1.29(金)～2.17(水)	H28.2.18(木)～3.2(水)	H28.3.7(月)～22(火)
試験日	H27.10.17(土)	H27.11.21(土)	H27.12.12(土)	H28.1.16(土)	H28.2.19(金)	H28.3.4(金)	H28.3.23(水)
合格発表日	H27.10.22(木)	H27.11.26(木)	H27.12.17(木)	H28.1.21(木)	H28.2.25(木)	H28.3.10(木)	H28.3.24(木)
試験会場	福岡医療短期大学						
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係 TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/ ●E-mail gakumuj@college.fdcnet.ac.jp ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/sp/jcol/					 携帯電話からのアクセスはこちらから！	

※社会人AO入学試験は、上記日程で行います。 注)オープンキャンパス・AO入学試験については、希望により随時開催することがあります。

キャンパス歳時記

福岡医療短期大学保健福祉学科
地下鉄乗車マナー向上キャンペーン

7月15日、地下鉄次郎丸駅において実施された「地下鉄乗車マナー向上キャンペーン」に福岡医療短期大学 保健福祉学科の学生4名がボランティアとして参加しました。参加した学生は駅改札口近くでポケットティッシュの配布を行い、乗車マナーの向上を呼びかけました。



編集後記

過去10年分の本誌バックナンバーはホームページから簡単に入手できます。ここに並んでいる各号の表紙タイトルをみると秋の号は収穫を想わせるブラウン系の色が多いのですが、よく見ると各号で色が微妙に違っているようです。毎年の出来事は繰り返しのようでいて変化に富み、組織や人も発展・成長していきます。これらの発信を本号より新編集部が引き継ぎます。(KS)

オープンキャンパス開催のお知らせ

福岡歯科大学・福岡医療短期大学
オープンキャンパス情報

詳しくは
ホームページで
公開中！

福岡歯科大学
オープンキャンパス

7月26日、8月1日の2日間、福岡歯科大学オープンキャンパスを開催しました。歯学教育に興味のある高校生や保護者など、合わせて128名に参加していただきました。

参加者からは、「施設見学や模擬講義・実習など充実したオープンキャンパスで本当に良かった」「とても充実した学習環境がわかってとても感動した」など、参加して良かったと喜びの声を頂きました。



福岡医療短期大学

本学の入学希望者をはじめ、そのご家族を対象としたオープンキャンパスを下記の日程で開催いたします。入試係までお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。

実施日 開催時間/13:30～16:00

10月17日(土)/11月21日(土)
12月12日(土)/1月16日(土)
2月19日(金)/3月17日(木)

内容

- ◎施設見学
- ◎カリキュラム説明
- ◎在学生の声紹介
- ◎入学試験説明

メールでのお申込みはこちら



歯科衛生学科体験



保健福祉学科体験